令和8年度 文化祭開催

1．咲き誇る一人ひとりの個性 ― テーマ「桜梅桃李 ～ありのままの自分で～」

令和8年10月10日（土）、爽やかな秋空のもと、文化祭を開催いたしました。今年度のテーマは「桜梅桃李（おうばいとうり）～ありのままの自分で～」です。桜、梅、桃、李がそれぞれ独自の美しさで花を咲かせるように、生徒一人ひとりが自分の良さを大切にし、ありのままの魅力を堂々と発揮してほしいという思いを込めて創り上げました。保護者の皆様や地域の皆様のあたたかい眼差しに見守られる中、生徒たちの情熱と輝きがあふれる一大イベントとなりました。



2．心をひとつに響かせた、感動の合唱コンクール

プログラムの大きな柱である合唱コンクールでは、各クラスがこれまで重ねてきた練習の成果を力強く歌声に込め、体育館中に美しいハーモニーを響かせました。ソプラノ、アルト、テノール、バスが美しく重なり合う歌声は、まさに「桜梅桃李」の言葉そのものでした。



最上級生である3年生の圧巻の歌声と凛とした姿は後輩たちの大きな憧れとなり、会場全体に深い感動を届けました。

見事グランプリを獲得した3年2組は、安浦中学校の代表として呉市連合音楽祭に出場いたします。学校の代表として、自信を持って堂々とした歌声を届けてくれることを期待し、心から応援しています。



3．生徒会企画と吹奏楽部、学びの成果と誇りある伝統を胸に、未来へ

生徒会企画「青春プレイバック」では、先生方の意外な過去に迫るクイズや会場全体が大いに湧いた合同ダンスなどを通して、生徒と教職員、そして観客の皆様の距離が一気に縮まり、学校全体が笑顔と一体感に包まれました。また、吹奏楽部による迫力ある演奏もステージを大いに盛り上げ、会場を魅了しました。



さらに校舎内では、総合的な学習の時間での成果（1年：人生設計シート、2年：職場体験まとめ）や国語科の習字、英語科の作品展示が行われ、日常の誠実で丁寧な学びの深まりを感じさせる機会となりました。ご参観・ご支援いただいた皆様に心より感謝申し上げますとともに、安浦中学校はこれからも「ふるさとを愛し、よりよい未来の創り手となる生徒の育成」を目指し、全校一丸となって力強く歩んでまいります。